

第2回目の「英会話教室」を実施！

～前回より、より積極的に、そして楽しそうに活動することができました。～



6月1日(金)、本園の遊戯室において2回目の「英会話教室」が実施されました。先生は、いつものように「カルちゃん先生とスーちゃん先生」ご夫妻。

初めに、1回目にやった「世界の国々のあいさつ」を歌いました。覚えるのが難しい国もありましたが、多くの園児がしっかりと歌うことができました。次に、「オープン ザ ウィンドー」など今までに習った英語の歌を振り付けながら元気に歌もしました。

次も前回の復習で、「hello」「How are you」「I am from japan」「Nice to meet you」など、あいさつと関連した会話の練習を繰り返し行いました。

全員での練習後、前回と同じように代表の発表です。「前に出て発表してくれる子」とスーちゃん先生が聞くと、たくさんの園児が手を挙げます。(きりん組さんは、女の子が積極的に手を挙げ、らいおん組さんでは男の子が多く手を挙げていました。クラスの特徴が出ていると感じました。)表現力の育成が叫ばれている今日、幼稚園からみんなの前で発表するというような経験をたくさん積むことは、とても大切なことだと思いました。

次に、ホワイトボードに貼った「helloカード」と「good-byカード」を用いて、神経衰弱ゲームを行いました。2人組で同じカードが当たると1点です。男女に分かれての勝負をしました。(らいおん組、女の子が勝利しました。)

最後も、「helloカード」と「good-byカード」が各自に配られ、それぞれのカードに書かれた言葉を言いながら先生の所に集まります。ランダムに配られたカード。Helloなのか good-byなのか、子どもたちもハラハラドキドキのようです。ほぼ全員正解することができ、子どもたちは大喜びでした。



【写真】 前はらいおん組さんの写真が少なかったので、今回はらいおん組さんを中心に！きりん組さんも元気いっぱい活動していました。

(一番上)世界の国のあいさつの歌を振り付けで元気よく歌っています。

(2番目～4番目)代表の子が英語での「あいさつ、年齢、出身地など」を答えます。

(5番目右)「オープン ザ ウィンドー」をみんなで元気よく！クラスのまとまりを感じます。

(5番目中央の2つ)男女に分かれてあいさつの練習。どちらが元気よくできたのかな。

(5番目右と一番下)「英語のあいさつカード」を使っての神経衰弱ゲーム。真剣に考える、当たって大喜びする、本当に一生懸命な姿をたくさん見ることができました。